

荒井佐念子著「英語は英語で勉強するな - 日本語の知識を活かせば効率 100 倍 - 」

主婦の友社 2001 年 10 月 20 日刊を読む

繰り返すこと - 日本語で理解したあと英文に当たること。(この逆をしてはいけません) -

- 1 . これは、「荒井式メソッド」で英語を勉強し始めるときや、自分で力がついてきたと感じたときの方法で、通常は、以下のような順序で、練習してください。
- 2 . (1)カセットテープの内容の日本語訳を読む。
(2)次に、英文のテキストを見ながらカセットテープに合わせて、英文を読む。このとき英文を覚えるつもりで何度もリピートする(5~10行を10分くらい)。
(3)今度は、テキストを見ないで、カセットテープに合わせて英語を言う。20分ほど繰り返す。
(4)さらに、カセットテープの英語に合わせて、同時通訳をするように、日本語訳を言っていく。もし、訳がわからなくなったら、テキストを見る。
(5)やはり20分ほど、日本語の訳をカセットテープで聞き、英語が口から出てくるかどうか訓練をする(何回でもできるまで)。
- 3 . この方法のポイントは、最初に日本語訳で内容を知ることです。日本語で内容を知っていれば、英語の表現もあっさり頭の中に入ってきます(やみくもに英文を聞くだけでは時間がかかるだけ。英語を音楽のように聞いてもそれはフィーリングのみ)。
- 4 . ともあれ、合理的でかつ効率的な学習法です。必ず試してみてください。

[コメント]

同時通訳の荒井先生の英語勉強方法。学校で学ぶ生徒・学生だけではなく、社会人にも、また英語を教えることを職業とする英語の先生にとっても役に立つ勉強方法。是非、手にとって読んで頂きたい本。

- 2009年9月19日 林明夫記 -